

横浜市地域公共交通計画

～誰もがいきいきと安心して暮らせる街の実現に向けて～



マイカー移動が
減った

免許を返納した

町で知り合いと
会う機会が増えた

友人との交流が
増えた

雨の日の帰宅も
安心

子どもと安心して
お出かけできた

出かける日が
増えた

決まった時間だから
予定を組みやすい

送迎を頼って
心のゆとりができた

自分のまちが
元気になった

楽に移動できて
便利

荷物を気にせず
たくさん買い物できた

身近な場所で乗り降り
できて便利

はじめに

～誰もがいきいきと安心して暮らせる街の実現に向けて～

地域公共交通は、私たちの生活に必要な移動手段であるだけでなく、外出を促し、地域コミュニティの活性化や健康増進など、多面的な効果をもたらす大切な生活インフラです。路線バスやワゴン型バスをはじめとする地域公共交通が市民の皆様の移動を支えている横浜では、高齢化の進展やライフスタイルの変化などにより、買物や通院、お子さんのお出かけなど、身近な移動手段の更なる充実を求める多くの声をいただいています。

このたび策定した「横浜市地域公共交通計画」は、地域にお住まいの皆様、交通事業者や企業・団体等の皆様、そして行政が連携し、地域の実情に適した交通サービスの充実を進めていくためのアクションプランです。

横浜市域のすべての地形や道路の状況など分析したデータに基づき、地域交通を「守る」「増やす」、積極的に「使う」ことを基本方針に、バスネットワークの維持や新たな地域公共交通の導入、地域交通の利用促進・外出促進などの取組を、関係するすべての皆様と連携しながら進めていきます。

策定にあたっては、市民の皆様をはじめ、交通事業者、有識者や関係機関など多くの方々から幅広い貴重なご意見をいただきました。改めて厚く御礼申し上げます。

皆様と共に策定したこの計画のもと、移動しやすく出かけたくなるような、そして、誰もがいきいきと安心して暮らせる街の実現を目指してまいります。



令和7（2025）年4月
横浜市長 山中 竹春

目次

第1章 計画に関する基本事項	1
(1) 背景・趣旨	1
(2) 計画の区域	1
(3) 計画の期間	1
(4) 計画の位置付け	2
第2章 横浜の地域交通を取り巻く状況と課題	3
(1) 状況と課題	3
(2) これまでの取組の振り返り	13
(3) 今後予想される影響	15
第3章 目指す地域公共交通の将来像	17
(1) 地域公共交通とは	17
(2) 目指す姿	18
(3) 基本方針	19
第4章 地域公共交通の充実に向けた考え方と施策の方向	21
(1) バスネットワーク維持	21
(2) 新たな地域公共交通の導入	25
(3) 利用促進・外出促進	29
(4) DX・GX・共創の取組の推進	33
第5章 計画期間中に実施する取組	37
第6章 指標の設定	51
(1) 目標（横浜市全体の評価指標）	51
(2) 地域の診断の要素（各地域単位での評価指標）	53
第7章 国庫補助事業の活用	57
(1) 考え方	57
(2) 活用の方向性	57
第8章 推進体制	60